

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニュース

No.5 2013年2月15日
〒530-0034
大阪市北区錦町2-2
大阪労連気付
TEL (06) 6353-6421

賃上げが景気回復への道！ 2・8中央総行動

2月8日（金）全労連・国民春闘共闘、また民主団体など共同で『憲法改正を止める・消費税増税中止、TPP参加反対、原発ゼロ、被災地の早期復興、なくせ貧困、仕事よこせ』のスローガンで「いのち・暮らし雇用を守れ！2・8中央総行動」が行われました。

前日の暖かさから一変した寒さの中、全国からのべ5500人が集まり2013年春闘を積極的にたたかおうと決意をし、各省前の宣伝行動や各省への要請行動など取り組み、国会請願デモで締めくくりました。



13春闘 暮らし、雇用を守るたたかいを大きく 2/15

【大阪府庁の府政記者クラブで2013年大阪ビクトリーマップ、自治体臨時・非常勤職員実態調査、ハローワーク前アンケートについての記者会見】

ビクトリーマップでは、大企業の内部留保を数パーセント取り崩せば1万円の賃上げが可能で、経済効果が大きくデフレ克服につながることを指摘。実態調査報告で、自治体労働者の多くが今や非正規労働者となり、住民生活を支えていること告発。今の公務員バッシングが、多くの市民が自治体の実態を知らない中で起きていることを懸念し、民間企業でも「公務がしているから」と悪乗りをしている企業もあるとの報告に、マスコミからも共感の声が上がりました。官製ワーキングプア改善に向けて大阪労連としての取り組みに質問があり、公務が切り売りされているもとの「公契約」を含め適正な賃金労働条件が確保されるよう運動を進めていることを報告。ハローワーク前アンケートの報告では、ハローワークでの紹介内容と実態が大きくかけ離れていると利用者の声を紹介。

大阪労連は、こうした実態を多くの労働者・府民に知らせ、13春闘で賃金・雇用、暮らしの改善に向けてたたかいを強めていきます。



変えよう職場・地域と政治，勝ちとろう賃金・雇用・暮らしの改善